

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

15-3-11

研究課題名

320列エリアディテクタCTを用いた新たなデータ解析手法の創成と臨床
応用に関する研究

研究責任者

放射線科 教授 吉満 研吾

試料・情報の利用目的・方法

- 1) CT撮影による臓器の硬さおよびその他さまざまな指標の評価により、術前に必要な情報が追加できるか、や病気の進行の程度を判断することができるか、可能性を探ります。
- 2) デュアルエネルギー撮影による、様々な体内の物質を判別することで、どのような病気なのかについて判断したり、病気の進行の程度を判断できるかについて、可能性を探ります。

研究期間： 開始日

承認日

～

2018/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

CTのDICOMデータ

試料・情報の管理責任者

研究責任者：吉満 研吾

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先：

東芝メディカルシステムズ本社

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 吉満 研吾

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長